

## 2025年度総会報告

10月19日、立川市アイムにて、総会が開催された。瀬戸代表の開会挨拶に続き、議長に飛弾紀子さんを選出して、議案の審議に入った。出席者数は23名、Zoom参加者は2名。

解散決議案を含む活動計画案と予算案には多くの質問があった。「日の出町現地の人々との解散案の合意形成」について、「いつやるのか」「事前に話があるべきで順序が逆ではないのか」という質問があり、「地元の集まりがある時に出向いていく予定」「地元を代表して運営委員会に出席していた委員が連絡を取っていたという認識だった」との答弁。「エコセメント工場の汚染が多摩川に流れ込んでいることがわかっている。多摩地域の人たちに汚染が戻っていることを訴えたい。こうした日の出からの発信を多摩の人たちに繋げるパイプ役を果たせないだろうか?」という要望があり、「会を閉じるまでの1年をかけて、日の出の現状がどうなっているかを資料にしていくなどの方法を検討していきたい。三多摩議員ネットを通じても発信できると考える」「これまでも、あちこちの団体に発信を続けているし、今後もそうしていきたいと思っている」との答弁。解散決議案については参加者の3分の2以上の賛成があり可決。

予算案については、「三多摩の自治体と日の出の運動を繋げるような経費を盛り込んでほしい」などの意見があり、「真摯に受け止めていきたい」との答弁。カンパの目標額等を記載した内容に修正する動議があり、過半数の賛成で可決。全ての議案が承認された後、中西四七生さんからは、エコセメント工場から吹き上げる粉じんの問題や汚染が多摩川下流まで拡がっている問題を多摩地域の人たちに伝えてほしいというお話、田島喜代恵さんからは、処分場建設反対運動を始めた頃からのお話があり、やり続けてきて良かった、今後も何かの形で発信したいという思いは大切だと思うというお話があった。(文責:島崎)



2026年4月2日（木）～4月5日（日）

会 場：東京都立川市女性総合センターイム1階ギャラリーにて

内 容：日の出処分場建設反対トラスト運動のころの写真・映像

タ イ プル：未定